

刊夕 日十三月八



定価 一部金貳圓 月金五拾圓 郵費五圓
廣告料 五號十二字 第一行金五拾圓
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常警毎日新聞社
印刷所 常警毎日新聞社

二すくみの いか物科（上）

忠 生

◇へび◇
或る人達に、蛇料理は五
味八珍の一つに数へられて
ゐるが、亦神秘的な不老延年
の食養の料とも観られてゐ
る。蛇味のしゅんは寒中で
彼等が地中に冬眠の閉居を
する間である。蛇肉は薄桃
色を帯び白く、味は鶏のそ
れに似たもの、豚肉に混ぜ
られても鑑別は困難、若し
其れと識らねば格別の奇味
妙味を覚えるであらう。今
昔物語には、京の人が
美濃國にて、魚と思ふて毎
日食してゐた肉が、蛇と氣
付いて蒼白くなる條りが見
えるが、實際をこれ程に長虫
の肉味は、ごまかされても
判らぬものである。また腕

食されてゐる。例へば、沖
繩縣下の永良部「海へび」
は干物となり、風變りな名
産の一つ、信州はじめ何所
の山村にもチヨイチヨイ開
く、へび酒とへびめし。更
にへびその他のから干し
に至つてはさらにある。最
もへび肉を好く食はせるの

明日の献立

【朝】味噌汁……しじみ
小付 煮まめ

【晝】煮付——里芋
トサラダ

最近、街頭にメツキ増
へたのは、へび屋である。
東京だけで一ヶ年間に約五
十萬匹のへびが捌かれ、全
國をまとめると五百萬匹前
後になるよし。材料は、編
へび、まむし、青大将、烏
へびの類。主にへび酒、蒸
し焼、乾燥物にして販賣し
てゐる。其れ等は食用料と
してよりも、強壯薬劑とし
て見做されての需要が多く
約七——八割に達する。此
等の製造の醫療的效果に就
いては、種々の説があり、

猶、未詳の點がある。へび
の體成分をみると左の通り
蛋白質——ヘリコプロテ
イド、フォスホプロテ
イン、トリプトファン
へびムチン
グリコル——タウリン
類脂體——コレステリン
脂肪——ステアリン酸及
びパルミチン酸系のも
の
以上の中で注意すべきは
グリコルの關聯體なるタウ
リンの藥理作用である。此
物は、牛、蛙、鳥賊、鮑、
海鼠、鱈、鮎等の膽汁にも
存在する。一般に肝臓液が
殺菌能力を有するは、此物
質のためである。肺病患
者の屍體を部檢するに、肝
臓中に細き管が発見されず
また結核菌が膽汁加培養基
中に育成せぬ事象から考察
すると、肺患者へのタウリ
ン施用は有意義であらうと
の説もある。但し斯説を盲
信して、反鼻とてまむしの
丸剥きのから干しを過食す
ると、強烈に肝臓に作用し
て、黄膽様の症狀を呈する
故注意を要する。またかゝ
る反應あるに依り干物が一
番に利くらしい。蒸焼（黒
焼も）物は、含有成分が加
熱の爲めに分散消散して、
蛇體が炭化してをる故に効
果薄弱なる可く、或る場合
は木炭末と殆んど同様にて

ノート

英本國が
一年間に
國內だけ
で生産する食糧では四千
五百萬の人口を僅か五十
日しか養ひ得ぬ

の良い板前が、高厭鍋で攝
氏三四十度で、オイルした
蛇肉の羹なれば、骨までト
ロトロとした極めてエネル
ギッシュな好物となる。
此のグロテスクな代物は
岡鯉と云ふて、各地方で供

僅にある種の腸疾患に幾分 有効かと考察される

幼稚園保姆採用

一、資格 高女卒業の方 壹名
一、希望者は履歷書をお送り下さい。
面會日をお知らせ致します。

平町十五丁目二六
私立 清風幼稚園
認可

外科 内臓 外科 レントゲン線

醫學博士 諸 橋 鐵彌
◎新川町二七(電四六四)

開業 石炭

一俵十八錢ヨリ
多少に拘らず御用命下さい、直ちに配達致します。

平町十五丁目
エビスヤ燃料店
電 四 六 番

東洋火災保險株式會社平中央代理店

専門 産科 婦人科 花柳病科

◎入院隨意

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

貴方の御家庭に

お手不足は御座いませんが
本會を御利用下さい
直に家政婦を派出します

親切 料金は極めて低廉で
妊産婦の御家庭 お留守 居番
御病人の付添 年寄やお子さんの付添
炊事や 雑用

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二番)

上原家政婦會

會主 産婆 上原通子

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科
平町田町 電話五一三番

電話六四〇番

皆様のタクシーへ

此度は夏にふさはしいすがくしい色
彩のニーアクション式新車が入車致し
ました、自動車の御用命はチリンチリ
ン六四〇番を御呼び下さる皆様を新車
と共に従業員一同御待ち申して居りま
す。新車も揃ひましたから遠乗の御用
には特に御相談に應じます。

尼子タクシー

電話六四〇番

魚業興隆

五ヶ年計劃

新設の鮫川組合

七百の參集者熟議を練る

設立後久しきに亘るも組合員間の内訌と組合外の猛烈な阻止運動の爲めに一時は存立危しと見られた鮫川漁業組合は過般漸く認可を受ける事が出来たので昨二十九日山田村小學校に於て第一回總會を開いたが石城、東白河兩郡十三ヶ町村に亘り組合員千名を擁する大組合であるだけに當日の出席者も七百名に達し頗る盛況を呈した、會議は専用漁業權の取得、魚族増殖五ヶ年計劃其の他三項を附議決定漁業の興隆による農村救済を誓約して大いに意氣を上げて散會したが魚族増殖五ヶ年計劃の内容に依れば

▲第一年度の本年は鮫川筋に鮫の人工産卵場五ヶ所を設置するとともに鮫卵を人工孵化して三十萬尾を放流
▲第二年度には鮫川筋大瀨に魚道を開鑿、鮫族の遡上を圖り且つ稚鮫七萬尾、鮫三十萬尾を孵化放流、稚鮫二萬尾を購入放流かくして
▲第三、四、五年度に稚鮫、鮫、鱒、鯉等百三十萬尾を孵化並に購入放流し第五年度に鱒養魚場を設置して農産の傍ら大いに漁業に依りて刻下の急迫せる危機を脱し山間農村の更生を計らんとするものであるがこの結果は時節柄各方面の關心を喫つてゐる

流れ込む物資

最近平町の調査

平町最近の調査に係る諸貨物の一ヶ年間に於ける移出入高は左の如く移入品が巨額の數に上るに拘らず移出品には殆んど見るべきものがない(單位千疋)

肥料	二、〇七三
木材	七、五二一
石材	一、〇五四
石炭	一〇八、〇二九
鹽類	三、〇二五
鐵及び鋼	一、六五四
果物	一、七四二
▲移出	
生糸	三、〇〇〇
菓子	不詳
その他	不詳
▲移入	
米穀	二、六八二
石油	一、五九〇
砂糖	二、〇九〇
金屬	一、四二四

平局配達

事務共に復活

平郵便局では夏期中の市内郵便物配達を朝夕二回に減便また爲替事務保險年金電報等の取扱時間を短縮して居たが来月一日より再び従前に復し配達は午前七時同十二冊分、午後三時卅分の三回となり正午迄であつた

大敷網の企業家が

恩人の銅像を建設

本多彫刻家入神の技を揮ふ

豊間村大敷網の企業者阿部彦次郎氏は大正六年同漁業を創始以來真に死縁を越へての大奮闘を持續し多大の辛酸を重ねて今日一ヶ年廿萬圓以上の漁獲を占むるに至つたが同事業の背景として常に財的援助を惜まなかつた故郷新潟縣西蒲原郡浦濱村五箇銀行頭取大久保重作氏(數年前逝去)の恩願を徳とし私財を投じて郷里の墓所明景寺に同氏の銅像を建設し生前の知遇に酬ひるべく平町八幡小路居住彫刻家本多朝忠氏に原型作製を依頼中の處此の程等身大入神の塑像が漸く出来上つた

平消防組

幹部更迭

平消防組では三十日左の如く幹部組員の更迭を發表同日平署で辭令を交代した

教員檢定

保母と共に

平第一校で執行、濱通りに於ける本年度本縣小學校教員及幼稚園保母檢定試験は来る十月二十二日より五日間平第一小學校講

通話停止

料金を整理

平局では目下市内電話加入者の通話料未納整理の爲め未納者の通話停止を行つて居るが同局現在停止者の未納料は二月分電話使用料が二件四十六圓、六月分通話料二件十一圓八十錢、七月分通話料八件百四十三圓卅三錢、故障修繕料四十錢等合計百九十八圓五十三錢である

乳牛検査

結核豫防に

郡下に於ける乳用牛、外國種牛及雜種々牡牛の結核病豫防検査は来る十月四日より行れるが各町村の検査日は左の如くである

- (四、五日)四倉町(五、六日)草野村(六、七日)高久村(七、八日)豊間(八、九日)小名濱町(十、十一日)勿來町(十二、十三日)植田町、錦村(十三、十四日)湯本町(十四、十五日)一内郷村(十六、十七日)好間村(十七日より三日間)平町(二十一、二十二日)上小川村

視力を健全に

平町各校が趣旨普及

平町各學校では来る十月十日の衛生に關する智識を普及し國民一般の視力を健全ならしむる目的から全國一齋に視力保存デーが實施されるに當り此趣旨を徹底せしむる爲め當日は夫々校醫の視力保存に關する講演會を催す外ポスターの掲示展覽會等を開催すべく目下準備中

傳貧馬の檢診

産馬畜産組合では左記日割により第三回傳貧馬の檢診を行ふ

△四、五日上小川△七

志賀選手

伎倆向上

水戸遠征の

既報福島高商主催の競泳大會を棄權した磐中水泳部では来る九月九日水高主催の同校プールに開催される近縣中等學校第六回水上競技大會に出場する事になり同日谷澤山路兩教諭引率の下に平發午前五時三十分で出發するが昨年僅か四點の差

市原醫院

平町 田町 電話一四番

で優勝を逸しただけに各選手の意氣込み物凄く殊に過般の關東北、北海道競技大會二百米に三分四秒七の大會新記録を出した五年の志賀貞助君の如きは其後またゆまゆま猛練習を奏し現在では三分フラットと言ふ驚異的記録を出してゐるとの事であれば今年には優勝確實と見られてゐる因に出場選手左の如し

(自由型)若松 菅野 佐藤 木村 渡邊 先崎 (平泳)志賀 佐々木(背泳)水野 北野 菱沼 (胸泳)志賀

危い身邊を覺り

高飛びして變名

郡下荒し十犯の兇賊

けふ仙臺から平署へ

當時住所不定白河郡大森田村大字栗田字日目一〇七生れ強盗盗前科十犯無職石井治助(五)は昨年十一月北海道網走刑務所を出獄後石城郡に流れ込み好間村からリヤカー一臺を窃取した外郡下各所から三十有餘の窃盗を働いたが當局の手の延びたのを感づき今月中旬逃走仙臺市車通り二六ノ八に住居佐々木岩雄と變名して土工となつてゐたのを平署の手配により昨二十九日仙臺署に逮捕されけふ平署に押送目下餘罪取調中であるが被害は相當巨額に上るであらうと見られてゐる

苦役十三年

暗い影に

おびえ切る彼

人間的な半面

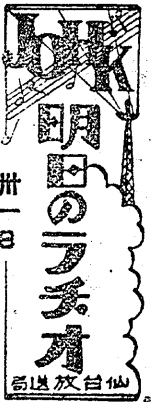
行き暮れて知る

家政婦との燃え盛る戀

別項一強盗盗前科十犯といふ稀代の兇賊石井治助の人間の反面一彼は昨年十一月十五年の刑を終へて網走刑務所を出所した、十度の苦役三十年と思へば長い鐵窓生活であつた、今度娑婆に出たらまともな生活に入らうと決心して獄中では眞面目に努めたため模範囚として出所の時は四百圓の賞與を興へられた、之を資本として眞人間に還らうと故郷に近い平町に落ちつきその

當時創立されて間もない某家政婦會に四百圓の中から相當の出資をしたため小金を持つてゐるといふので彼の前身を知らぬ家政婦たちから「小父さん」と親しまれるにつけ長い牢獄生活で忘れ果てゝゐた異性の愛が

五十男の心にも「復活」して遂に平窪村大字中平窪字小館米十妹松本ハナ(三)といふ家政婦と契り結び去る六月平町杉平に愛の巢を營んだ、年増女の猛



明日のラジオ
今夜は南東の風
天気良く明日は
北西の風曇晴半
報 録 予 ず

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
漫書劇「吾輩は大である」
漫書劇場
後六、二五 講演「鯨と地震」東北帝大教授理學博士 中村左衛門太郎
後七、三〇 趣味の話「藝談十二選」(九)吉田榮三
嚴たる世の掟の前に無残にも散つたのだ！

明日の部
後八、〇〇 交響長唄樂
「鶴龜」日本放送交響樂團
後八、三〇 琵琶吉村岳城
後九、〇〇 歌謡曲
後九、三〇 時報ニユース
氣象通報 番組豫告
前六、三〇 夏期英語講座
下来た

潜伏中の賭博犯捕る
好間村大字上好間居住日雇業唐井友吉(三)同嵯賀富治(四)の兩名は去月二十四日同村南村小林與茂吉方で花札賭博中平署員に踏込まれたが逸早く逃走潜伏中昨二十九日同村地内で逮捕された

老爺・年甲斐なく
酌婦を總上げして大暴れ
平署に一夜檢束
下に百五十圓餘を編取したもろしく此程前記飲食店より告訴により取調を開始したもので裏面には複雑した事情があるものと見られてゐる

酌婦周旋
詐欺が發覺
被疑者刑務所へ
四倉町字原田七二機械販賣業菊地高位(三)は本日本平檢事局に召喚され清田檢事係りの下に取調への結果刑務所に拘留されたが事件の内容は昨年十二月末頃平南町某飲食店から水戸市棚町共心亭の酌婦野崎カネを周旋すると詐り前借返済名儀の

仲間の金
手當り次第
盗み廻る
湯本町八仙居住西白川郡矢吹町字中畑生れ入山炭礦坑去渡邊運三(三)假名は昨年春から去月まで東京市深川区白源町三丁目一〇リブツ

丹毒豚を豫防
小名濱町定西三九農吉田寅松所有雜種一才化豚各一頭は二十七日より發病死豚は二十八日斃死したが豚コレラの疑ひあるので平署土屋技手が檢診の結果丹毒と判明したがなほ傳染の虞れあり同署では豫防方法を講じてゐる

娘を賣つた
金を見た途端
父親が發狂
無理算段の女房平署へ
喜多方町寺町四二七二麵類製造業杉目勇(五)は妻シナ(五)と無断で去月十五日三女フミ(七)を連れ出し平町三丁目カフエー花月こと久田カツ方に前借百五十七圓五十錢を以て女給に住込ませたがその金を見て勇は發狂し家に歸らぬ爲め實家の心配一方ならず百方搜索

幼兒惡疫發生
平町南町中島ツル子さん(六)は二十九日喉頭デフテリアと決定

聖德太子祭典
平町間町九品寺内聖德皇太子の祭典は明後の二日間行はれるが餘興としては盆踊、仕掛花火等がある

聖德太子祭典
平町間町九品寺内聖德皇太子の祭典は明後の二日間行はれるが餘興としては盆踊、仕掛花火等がある

